（やさしい日本語）り災証明書について

【り災証明書】**(**りさいしょうめいしょ**)**についてー震災**(**しんさい**)**で家**(**いえ**)**が壊**(**こわ**)**れた人**(**ひと**)**のための書類**(**しょるい**)**です。

震災(しんさい)でたいへんな人(ひと)が、お金(かね)のことなどを申(もう)し込(こ)むとき、証明書(しょうめいしょ)がいります。震災(しんさい)でどのぐらいたいへんかを書(か)いた紙(かみ)がいります。

証明書(しょうめいしょ)は自分(じぶん)で書(か)きません。

市役所(しやくしょ)、町役場(まちやくば)、県庁(けんちょう)、学校(がっこう)、会社(かいしゃ)などの係(かかり)の人(ひと)が書(か)きます。

【り災証明書】(りさいしょうめいしょ)は震災(しんさい)でたいへんな人(ひと)のためのお金(かね)のことなどを申(もう)し込(こ)むときいります。

家(いえ)がどのぐらい壊(こわ)れたか書(か)いてあります。

家(いえ)が壊(こわ)れた人(ひと)のために、市役所(しやくしょ)や町役場(まちやくば)などの係(かかり)の人(ひと)が書(か)きます。

係(かかり)の人(ひと)が家(いえ)がどのぐらい壊(こわ)れたか調(しら)べてつくります。

家(いえ)が壊(こわ)れた人(ひと)が申(もう)し込(こ)んでから係(かかり)の人(ひと)が調(しら)べます。

できるまで何日(なんにち)かかかります。

震災(しんさい)でたいへんな人(ひと)が下(した)のことを申(もう)し込(こ)むとき【り災証明書】(りさいしょうめいしょ)がいります。

○被災者生活再建支援金(ひさいしゃせいかつさいけんしえんきん)

---家(いえ)が壊(こわ)れたり住(す)むことができなくなったりした人(ひと)のためのお金(かね)

○義援金(ぎえんきん)

---被災(ひさい)した人(ひと)のためにみんなで集(あつ)めたお金(かね)

○国民健康保険料(こくみんけんこうほけんりょう)の減免(げんめん)

---国民健康保険料(こくみんけんこうほけんりょう)が安(やす)くなったり払(はら)わなくてもよくなったりすること

○災害復興住宅融資(さいがいふっこうじゅうたくゆうし)

---震災(しんさい)で家(いえ)が壊(こわ)れた人(ひと)のために貸(か)すお金(かね)

震災(しんさい)で壊(こわ)れた家(いえ)を急(いそ)いで直(なお)す人(ひと)に貸(か)すお金(かね)

○仮設住宅(かせつじゅうたく)

---震災(しんさい)でたいへんな人(ひと)が自分(じぶん)の家(いえ)を買(か)ったり借(か)りたりできるようになるまで住(す)むことができる家(いえ)

○公営住宅(こうえいじゅうたく)

---市(し)、町(まち)、村(むら)、県(けん)などが貸(か)す家(いえ)

○子(こ)どもが学校(がっこう)で使(つか)う教科書(きょうかしょ)などを無料(むりょう)で＜お金(かね)を払(はら)わないで＞受(う)け取(と)ること

【り災証明書】(りさいしょうめいしょ)を申(もう)し込(こ)むときいるもの、どうやって調(しら)べるか、いつ【り災証明書】(りさいしょうめいしょ)を受(う)け取(と)ることができるかは、市役所(しやくしょ)や町役場(まちやくば)で違(ちが)います。詳(くわ)しいことは市役所(しやくしょ)や町役場(まちやくば)の係(かかり)の人(ひと)に相談(そうだん)してください。